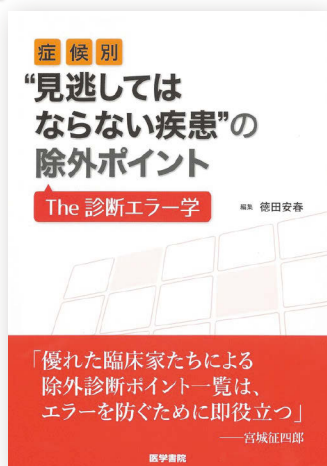


今月の特集関連本



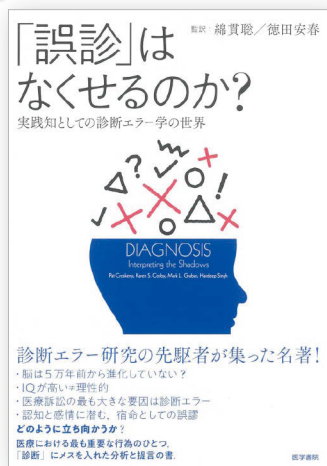
症候別“見逃してはならない疾患”の除外ポイント

The 診断エラー学

徳田安春＝編

定価 4,840 円／A5 判・352 頁／医学書院／2016

本特集の企画者・徳田安春先生 (p.19) の編集による「診断エラー学」の決定版！ 主要な 40 症候における「重篤疾患をどう除外するか」という除外診断のポイントが明快にわかる。各症候について、① “見逃してはならない疾患” のリスト、② 各疾患についての除外ポイント、③ 見逃すとどの程度危険か、④ まとめとパール、で構成されており、診断エラーを防ぐための、優れたエキスパート診断医による的確なアドバイスが即役に立つ！



「誤診」はなくせるのか？

実践知としての診断エラー学の世界

Pat Croskerry, Karen S. Cosby, Mark L. Graber, Hardeep Singh = 原著

綿貫 聡、徳田安春＝監訳

定価 5,500 円／A5 判・456 頁／医学書院／2019

巻頭の新春特別座談会 (p.1) もご企画いただいた徳田安春先生による監訳本。「診断」にメスを入れた世界的名著の邦訳版。

どのような名医でも「誤診」をする。一方「診断エラー」は、医師の能力不足だけで起こるわけではない。「認知科学」「行動経済学」「脳科学」などの最新研究を用い、目に見えないいくつかの原因を 1 つずつ解明する。



外来・病棟・地域をつなぐ ケア移行実践ガイド

小坂鎮太郎、松村真司＝編

定価 3,850 円／B5 判・184 頁／医学書院／2022

新春特別座談会 (p.1) にご登場の小坂鎮太郎先生の編集による「ホスピタリスト」なら必読の 1 冊。1 人の患者さんに複数の医療者・施設が関わることが一般的となり、各セクションでの連携が求められている。しかし療養場所や担当者が変わるなかで、重要情報が抜け落ちる場合もあるのが現状だ。そこで、スムーズなケア移行の実現に必要なカルテや指示簿、診療情報提供書の書き方など、医療の質を落とさないためのノウハウを 1 冊に凝縮した。救急外来や ICU、急性期・慢性期病棟、回復期病棟、退院、そして地域へ――。